

活動内容・特色



☆「親の会」を設立し、単に運営委員会のような会議だけを開くということではなく、子どもたちと一緒に準備や活動をしながら会をまとめていくことを大切にしています。万が一指定管理者の責任が外れた時に、子どもたちを困らせることのないように、しっかりと親の組織が育ってほしいという願いがあります。

☆たくさんの行事を通して、子どもたちの社会性・自主性・協調性を育てていますが、大切にしていることは、なんでも子どもと指導員と保護者が一緒になってやるということです。「大人が設定したところで楽しませる」ということではなく、「全部一緒にやって共に楽しむ」ということを大切にしています。

☆友だちと上手にかかわれない子もいます。どの指導員も特定したかわりをつくるのではなく、みんなで日々上手にかかわれるよう努力を続けています。



創造力を育む壁面構成



児童クラブ室入口には、みんなを元気に迎えてくれる巨大な「手作りオブジェ」がドーンと飾ってあります。

また、いろいろな活動で使った子どもたちの作品なども掲示しています。すべて、子どもたちとスタッフの手づくりです。これらのものは、いつもみんなを温かく見守ってくれているような感じにさせてくれます。美術館の展示物のように見えますか、岩切児童クラブで自慢です。

放課後児童指導員

子どもたちと共に楽しむ。指導員の表情も豊かであると子どもたちも楽しくなる。

いろいろな特技をみんな持っていますが、今日はハロウィン、なりきって頑張っています。ここでは、先生とは呼んではいません、みんなニックネームです。



指導員も全員変装中



おやつ工夫

児童クラブのおやつは、買い出しから仕分けまで、スタッフと親の会の協力で準備をしています。月の予算内でやりくりをするので、いろいろな所へ出向いたり、まとめて買って安くしたりと工夫をしています。写真はパーティーバージョンの特別盛り合わせの例です。



安心・安全なおやつを心がけています。

紹介コーナー

- 岩切児童クラブの4年生以上で、家の人の承認を得た子は、「放課後OB」として、下級生の面倒・手伝いに頑張ってもらっています。行事の時は、大きな協力者になっています。みんな、責任感が強く、熱心に活動に参加し、いろいろと協力をさせていただいています。
- 行事盛りだくさんですが、ちょっと紹介をいたします。
 - ◆春のコンサート◆おてんとさんまつり◆七夕をあそぼう◆サタデーナイトフィーバー◆ハロウィンまつり◆人形の森◆お正月遊び◆こどものまち店長デビュー◆歌合戦 ➡ 中高生のボランティアの協力や、近隣の大学サークルの支援、そして「親の会」など様々な人たちの応援をいただき、行事を支えていただいています。

情報提供には多彩なアイデアで



岩切児童クラブでは行事予定・利用者の手引き・クラブたよりなど、利用する子どもや親たちによく理解していただけるように、いろいろな形で情報を提供しています。また、行事の詳細や様子については、ホームページやブログなどでもみなさんにお伝えし、楽しんでいただけるよう努力をしています。